

企業にも健康は必要

クラス勉強会 | 17:00~

起業家のためのメンタルヘルス

逆境や孤独に打ち勝つ!
企業成長に必要なマインドセットや組織マネジメント

本セミナーでは、企業成長過程で直面する課題や逆境に対応するための起業家やマネジメント層のマインドセット、メンタルヘルスの重要性について解説します。堤多可弘先生(産業医・精神科医)や専門家が、組織の健全性を保つ方法やビジョンの共有、実務経験に基づく具体策を紹介します。起業家自身と組織の健康が企業成長に不可欠な要素であることを学べる貴重な機会です。ぜひご参加ください!

堤 多可弘
堤産業医オフィス代表、株式会社Weloptaメディカルディレクター、産業医・精神科医



東京女子医科大学病院精神科で助教・非常勤講師を歴任したのち、現在は産業医、スタートアップ企業のメディカルディレクターとして活動し、ビジネスパーソンメンタルヘルスをサポートしている。産業医としてのMissionは「健康問題を経営問題にしない」こと。主な著書「企業はメンタルヘルスとどう向き合うか経営戦略としての産業医」

碓 啓太
いかり法律事務所
FECC相談員(弁護士)



労働問題、企業法務に注力している弁護士。2009年から福岡市内の法律事務所にて勤務後、2014年に独立し、法律事務所の代表として運営。その中で、労務管理の難しさと重要性を自ら体感しつつ、労務管理のポイントなどを経営者にフィードバックしている。最近では、ハラスメント相談窓口の外部窓口サービスを提供するなど労働問題に注力している。

早田 晋一
如水社会保険労務士事務所
FECC相談員(社会保険労務士)



これまで延べ約200件の定期顧問先を担当し、約150件のスポット案件を実施。手掛けた案件は、就業規則策定、人事制度構築支援、メンタルヘルス問題対応、行政調査対応、株式公開支援、M&A支援、労務監査、確定拠出年金導入など。担当したクライアントは、金融、商社、小売・卸売、広告、ホテル、不動産、教育、医療・介護、IT、人材、美容、製造など多岐に亘り、上場会社も含む。

学級懇談会 18:30~

交流会&給食の時間
昔懐かしの給食メニューも一部ご用意(参加費1000円)



※イメージイラスト

タイムテーブル (開場は12:30~)

はじめに	13:00~	開会の挨拶 厚生労働省 労働基準局労働関係法課 労働契約第二係長 阪口 純
1限目	13:05~	学級会議① 『人事労務エコシステムを地域に残していくために必要なこと』
2限目	14:00~	基調講演 『しくじりから学ぶ人事労務の変遷~教訓から得られた組織作りで必要な考え方~』
3限目	15:00~	学級会議② 『グローバルで考える人事。高いエンゲージメントを叶える環境づくり』
4限目	16:00~	学級会議③ 『越境する人事パーソンが企業を変える』
5限目	17:00~	クラス勉強会 『起業家のためのメンタルヘルス ~逆境や孤独に打ち勝つ! 企業成長に必要なマインドセットや組織マネジメント~』
6限目	18:30~	学級懇談会&給食の時間
終了	20:00	おそうじの時間(事務局)

イベントの参加
申込はこちらから



イベント参加後に
福岡の人事労務に関するアンケート回答にご協力ください!
回答者には集計したレポートを無料でプレゼント予定



※なお、ご提供いただきました個人情報につきましては、厳重なる管理の上、イベント参加者の管理、セミナー・イベント開催に関する連絡等、当センター・セミナー・イベントのご案内に利用し、目的外の利用はいたしません。当センターホームページにもプライバシーポリシーを掲載しておりますので、ご参考くださいませ。(FECCサイト内プライバシーポリシー/https://fukuoka-ecc.mhlw.go.jp/privacy/)



厚生労働省
「福岡市・北九州市雇用労働相談センター(FECC)」が主催する
人事労務特化イベント

仲良く、繋がりがリ、広がり、定着する人事労務

FECC HR CLASSROOM

2025.3.4 THU
13:00~18:00 FukuokaGrowthNext イベントスペース等

FECCでは、人事労務の担当者・責任者、そして経営者を主な対象とし、人事労務に特化した県内では初となる中規模イベントを開催します。本イベントは、運営の中心となるメンバーをはじめ、自治体関係者、経営者、さらに弁護士や社会保険労務士といった専門家まで、多彩なキーマンが集結して、横のつながり構築や各社の取り組み・知見の共有を目的としたサミットイベントとして位置付けています。地域の人事労務の可能性を最大化するこの貴重な機会に、ぜひご参加ください。

初 開 催



基調講演

しくじりから学ぶ人事労務の変遷
~教訓から得られた組織作りで必要な考え方~

株式会社人材研究所 代表取締役社長 曾和 利光

参加無料
現地開催のみ
定員:100名程度

学級会議①

13:05~

人事労務エコシステムを地域に残していくために必要なこと

FECCは、開設から10年以上が経過しました。人事労務に関する相談を無料で何度でも受け付け、紛争を未然に防ぐという画期的な取り組みを行っています。地域にはまだ多くの課題が残されています。今後、FECCをより持続可能な形で発展させるため、そのあり方を模索する必要があります。本事業のキーマンをはじめ、官公庁や地方自治体の担当者が未来について語り合い、「FECC HR Classroom」が開幕します。

藤沢 久美

国際社会経済研究所 理事長
FECCセンター長



大阪市立大学(現:大阪公立大学)卒業後、国内外の投資運用会社勤務を経て、95年に日本初の投資信託評価会社を起業。99年、同社を世界的格付け会社スタンダード&プアーズに売却後、2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。07年には、ダボス会議を主宰する世界経済フォーラムより「ヤング・グローバル・リーダー」に選出され、08年には、世界の課題を議論する「グローバルジェンダカウンシル」のメンバーにも選出され、世界40カ国以上を訪問。

13年、文科省の参与に就任し、官民協働海外留学支援制度(トビタテ!留学JAPAN)の立ち上げに参画後、日本政府の官民協働国際会議「スポーツ文化ワールド・フォーラム」の企画・実施のリーダーとして文科省に常勤し、異業種を巻き込んだ官民プロジェクトを推進した。

政府各省の審議委員、日本証券協会等の公益理事、大阪公立大学法人理事といった公職に加え、しずおかFG、セルソース、ネットプロテクションズ、メルカリなど上場企業の社外取締役やトヨタ自動車の補欠監査役なども兼務。

ライフワークとして、様々な分野のリーダーや社長等との対話を続け、2007年スタートの対話ラジオ「藤沢久美の社長Talk」も含め、対談した社長数は2000名超。

2022年4月からは、NECグループの独立シンクタンク国際社会経済研究所の理事長として、テクノロジーの力で社会課題の解決を実現する事業戦略や市場戦略に責任を持つソートリーダーシップ活動に尽力している。

田邊 俊

田邊法律事務所 代表弁護士、公認不正検査士
FECC代表弁護士



福岡市出身。早稲田大学政治経済学部、九州大学大学院法学府卒業。平成12年弁護士登録。福岡市雇用労働相談センター(FECC)代表弁護士。福岡リート投資法人 監督役員。新日本製菓株式会社 社外取締役(監査等委員)。専門:企業法務・労働法・知的財産・コンプライアンス・一般民事。趣味:音楽鑑賞、食べ歩き

永原 豪

徳永・松崎・斎藤法律事務所
FECC代表相談員(弁護士)



福岡市出身。1997年九州大学法学部卒業。2001年弁護士登録。福岡市・北九州市雇用労働相談センター(FECC)代表相談員。経営法曹会議・福岡県社外役員実務研究会・福岡県経営法務研究会等所属。専門:コンプライアンス、企業法務全般、株主総会指導、労働問題等。

しくじり先生

しくじりから学ぶ人事労務の変遷 ~教訓から得られた組織作りで必要な考え方~

人事労務のキャリアを通じて経験した「しくじり」から得た教訓を基に、組織作りに必要な考え方をお伝えします。変革期の採用、メンタルヘルスの課題、採用時と入社後の評価ギャップ、少子高齢化時代の人材フロー、新卒・中途採用のバランス、起業家との関係性構築、多様性への取り組みを中心に、失敗を乗り越え未来を見据えた戦略的組織運営のヒントを共有します。「明日」と「5年後」を見据えた人事の在り方を一緒に考えましょう。

愛知県豊田生まれ、関西育ち。灘高等学校、京都大学教育学部教育心理学科。在学中は関西の大手進学塾にて数学講師。卒業後、リクルート、ライフネット生命などで採用や人事の責任者を務める。その後、人事コンサルティング会社人材研究所を設立。日系大手企業から外資系企業、メガベンチャー、老舗企業、中小・スタートアップ、官公庁等、多くの組織に向けて人事や採用についてのコンサルティングや研修、講演、執筆活動を行っている。著書に「人事と採用のセオリー」「人と組織のマネジメントバイアス」「できる人事とダメ人事の習慣」「コミュニティのための面接マニュアル」「悪人の作った会社はなぜ伸びるのか?」他。現在、Y!ニュース、日経、労政時報、BusinessInsider、キャリアコネ等、コラム連載中



講師
曾和 利光 株式会社人材研究所 代表取締役社長

話そう
みらいのこと

学級会議②

15:00~

グローバルで考える人事。高いエンゲージメントを叶える環境づくり

日本国内では、働き手の減少が続く中、企業は徐々にグローバル人材の採用に舵を切り始めています。これまで日本人のみで構成されていた中小・中堅企業でも、専門職や総合職、インターンなど幅広い職種で海外人材へのニーズが高まっています。しかし、異文化や異なる習慣、そして法務・労務における日本と海外の違いを理解することが求められます。これに対応するため、企業はどのような準備を行うべきか、また採用したグローバル人材のエンゲージメントをどう高めるべきかが課題となります。持続的な採用活動を行い、組織の成長を促進するためには、どのような環境づくりが求められるのか実際にグローバルな採用活動を行っている企業をお招きして、ご自身の経験を共有いただきながらグローバルな視点から考えます。

沖室 晃平

GoGlobal株式会社
代表取締役



日本生まれ、日本育ち。大学留学で米国に渡り18年間米国で暮らす。米国では人材サービスの会社で11年働き、在米日系企業に対し人材紹介、派遣、アウトソーシングサービスを提供。2020年8月にGoGlobalの米国社員第一号として入社し、主に米国企業の海外進出を雇用代行サービスを通して支援。

2022年10月より拠点を日本に移し、日系企業の海外展開、アジアパシフィックの企業の海外展開を支援。カリフォルニア大学デービス校卒業。

杉原 尚輔

トクティー株式会社
代表取締役



1985年の東京生まれ、東京育ち。中学、高校は野球に明け暮れ、高校の野球部では主将を務め、チームを牽引。2008年に大学卒業後、大学院の公共経済コースに進学。進学当時、人口減少で衰退化する日本を活性化したいと政治家を志していた。大学院在学中にイギリスの大学に留学し、2010年に大学院修了後、証券会社に入社。留学し国際的なシーンで活躍したいと思うと共に、営業力をつけよう、外資系証券会社の営業職を選択。営業として20代で35歳以下の債券・株式営業でトップセールス。2016年上半期外貨債券営業部トップセールスを記録。在職中の2014年5月、以前より問題意識のあった英語教育事業を手掛ける会社を設立。2016年7月に独立。2018年に当社創業。

堀 ナナ

Tensor Energy株式会社
代表取締役



2011年に戦略コンサルタントとして再生可能エネルギー業界へ。蓄電池や太陽光発電、電力のプロジェクトを手掛け、再エネ発電事業会社の立ち上げに参画。事業開発チームをリードし、案件組成から開発、建設、運転、管理を一気通貫でグローバルに行う体制を構築。持続可能なエネルギーを必要とときに、必要とこころへ届ける世界を目指して、TensorEnergy株式会社を創業。カーボンニュートラル時代の電力のデジタルインフラを開発している。

学級委員 阿多 ななみ

有限責任監査法人
トーマツ西日本事業部
西日本アドバイザースタッフ
地域未来創造室兼任



鉄道会社にて人事・総務業務に従事。労働組合中央執行役員(非専従)として制度改革・女性活躍推進に取り組む。その後、当法人入社し、スタートアップ企業や中小企業の人事領域を中心とした個別伴走支援、及び、各地の行政スタートアップ支援案件の企画・運営に従事。

隈 慧史

紫牟田国際法律事務所
FECC相談員(弁護士)



九州大学法学部卒業・九州大学法科大学院修了。司法試験合格後、司法修習を経て弁護士登録。紫牟田国際法律事務所所属。2019年現代人文社季刊刑事弁護新人賞最優秀賞受賞。2020年フランス・パリ第2大学ロースクール修士課程修了。現在、九州弁護士会連合会主任。主に企業に関わる法務・訴訟分野・国際案件・刑事事件に従事。

学級会議③

16:00~

越境する人事パーソンが企業を変える

企業経営の根幹を支える「人事」。採用、組織開発、人材戦略——人事の仕事は単なる管理業務ではなく、経営に直結する重要な役割を担っています。だからこそ、人事パーソンが業界や職種の枠を超えて新たな視点を得ることは、企業の成長や競争力向上に直結する挑戦でもあります。本パネルディスカッションでは、異業種・異職種での経験をしながら、新たな価値を生み出している登壇者を迎え、人事パーソンが、価値提供やキャリアの拡がりをどのように創っていくのか、探索していきます。本パネルディスカッションは、企業経営の根幹を担うコーポレート領域のビジネスパーソンが集い知識を共有し、共に創発する場を提供するコミュニティ般社団法人越境キャリア(エックヤリ)との共催にて実施します。人事の役割を経営視点から捉え直し、組織をより強くするための越境の可能性を探ります。

三浦 孝文

株式会社ノンビ
取締役 人事部長



NTTドコモと電通のつくったモバイル広告会社の(株)D2C、レシビサービスのクックパッド(株)で人事を経験後、その後、2017年に当時のオイシックス(現在のオイシックス・ラ・大地(株))に入社。大地を守る会、らでいっしょべーや、シダックスとの経営統合プロセスを人材企画や経営企画の部長として経験。2024年2月から(株)ノンビへ出向し、取締役・人事本部長を務める。社外では一般社団法人越境キャリアの発起人として代表理事を務める。

續 慶一

株式会社Izui 執行役員
Orinas 代表



君が瀬学園栄城大学に職員兼同大学サッカー部監督を経て、ブルデンシャル生命保険株式会社へ転職。その後、株式会社マイナビの人事を経て株式会社Izuiには1人目の社員として入社。現在は執行役員として従事。また、個人事業主としてスタートアップ及び九州地方企業への外部人事として採用支援に従事。

大崎 淳

スマートキャンプ株式会社
BALESカンパニー
新規事業企画Div



2016年新卒でクラウドワークスに入社後、2018年に株式会社マネーフォワードに人事・広報未経験ながら人事部へ転職。wantedlyやnoteを使った採用広報を入口に、社内広報・社内活性化、新卒エンジニアデザイナー採用に従事。2021年にグループ会社のスマートキャンプ株式会社に出向し、インサイドセールス代行事業の拠点として福岡、大阪拠点の立ち上げやメンバーマネジメントに携わる。23年6月に転籍し、現在はカスタマーサクセス領域の新規事業立ち上げに奮闘中。複業としてカメラマンの顔を持つ。

園田 京子

グレースアップ
社会保険労務士事務所
FECC相談員
(社会保険労務士)



特定社会保険労務士(福岡県社会保険労務士会)
福岡市雇用労働相談センター相談員
元・広告代理店で人事部勤務、その際に従業員20名から150名までの成長を共にしたことから、企業経営・企業の成長段階における「労務管理」の重要性について、わかりやすくお伝えすることをモットーとする。現在は、従業員1名~上場企業までの労務相談や給与計算等の実務対応を行っている。

変わろう
ニッポン

変革の時代の

組織づくり